



出典：IAEA HP

安全管理・放射線管理・核物質管理分野に関する 1Dayインターンシップ募集

2026
2/26(木)

応募締切→2/18(水)

参加費無料!!

当社の規定を基に交通費・宿泊費支給

原子力機構は原子力に関する総合的な国立の研究開発機関です！

安全管理、放射線管理、核物質管理（核セキュリティ・保障措置）

について、施設見学を通して学んでみませんか。

原子力専攻以外の方も大歓迎です☆

対象

大学生、大学院生、
高専4年生以上（主に理系）
※募集定員：10名程度
※応募者多数の場合は抽選
となります。

開催場所

原子力科学研究所
〒319-1195 茨城県那珂郡
東海村大字白方2番地4

応募方法

- ・応募フォームに必要事項
を記入の上提出ください。

こちらのQRコードから
応募フォームにアクセス！



当日のスケジュール

9:15 東海本部集合
原子力科学研究所移動
9:45～10:15 概要説明
10:15～12:00 施設見学
12:00～13:00 昼食
13:00～14:00 施設見学
14:00～15:00 座談会
15:20 東海駅到着・解散



国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構
Japan Atomic Energy Agency



原子力機構（JAEA）の安全・核セキュリティ

原子力機構では、安全を最優先として、原子力の研究開発に取り組んでいます。

みんなの暮らしを守る！ 安全管理・放射線管理

- 原子力施設内や原子力施設周辺の放射線の状態を監視し、従業員や周辺住民の安全を確保しています。
- 万が一の事故に備えた対応訓練を行っています。



緊急時対応訓練



放射性物質濃度測定と分析



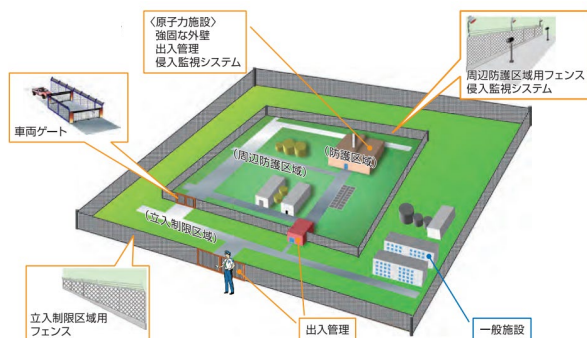
放射線の監視

施設見学では、主に作業現場での放射線管理や環境モニタリング業務、原子力施設を守るための業務等について紹介します。

核物質管理

原子力施設を守る！ 核セキュリティ

- 原子力施設が破壊されたり、核物質が盗まれないように、フェンスやセンサー、監視カメラを設置して原子力施設を守るのが核セキュリティです。
- 警察や海上保安庁とも連携して、原子力施設を守ります。



防護措置の例

平和利用を証明！ 保障措置

- 核物質が平和目的にのみ利用していることの証明を、国際原子力機関（IAEA）から受けています。
- 証明を受けるために必要な、核物質の測定技術開発にも取り組んでいます。



IAEAによる確認

